

## 第2回 千の風サミット 七飯宣言

名曲「千の風になって」－ その誕生の物語は、新井満さんのふるさとである新潟市から始まりました。そして、北海道は七飯町の美しい大自然の中で日本語詩とメロディーが生まれ、愛媛県西条市出身の秋川雅史さんの熱唱で大きく育ち、世界中の人々に大きな感動を与え続けています。

「千の風になって」が取り持つ不思議なご縁に結ばれ、新潟市と七飯町、そして西条市は、本日、七飯町大沼に集い第2回千の風サミットを開催し、北海道の大自然に抱かれて、歌による街づくり（千の風プロジェクト）について語り合い、固い絆を深めました。

その結果、私たちは豊かな大自然に感謝し、この歌の心である「愛といのちと再生」に見えてくる、自然との共生の大切さをアイヌ等先人の知恵から学びながら広く世界の人々に伝えていくことを確認し、ここに宣言します。

### 1. 先人の知恵から学び千の風プロジェクトを推進します。

私たち3都市は、忘れてはいけない大切なものを先人等から学び、美しい自然環境を後世に伝承するために千の風プロジェクトを推進します。

### 2. いのちの源である水を大切にす千の風プロジェクトを推進します。

3都市の持つ個性、水の都、水郷の里にふさわしい、水を育む野山を大切にす千の風プロジェクトを推進します。

### 3. 千の風サミットを継続して開催します。

3都市が交流する「千の風サミット」を継続して開催し、交流を深めてまいります。

「第3回千の風サミット」は愛媛県西条市で開催する予定です。

### 4. 新井満さんからも応援いただきます。

「千の風になって」の生みの親である新井満さんからもご協力をいただきながら、地域にふさわしい千の風プロジェクトを推進します。

2010年（平成22年）2月6日

### 第2回 千の風サミット参加都市

西条市長 伊藤 宏太郎

新潟市長 篠田 昭

七飯町長 中宮 安一